

広島大学蔵福尾文庫『精進魚類物語』室町中期写本 翻刻

広島大学日本語史研究会

一、広島大学蔵福尾文庫『精進魚類物語』について

ここに翻刻する『精進魚類物語』は、広島大学蔵福尾文庫第一九号として登録されている、室町時代中期の写本である。

基本的な書誌は、位藤邦生編『広島大学蔵古代中世文学貴重資料集 翻刻と目録』（二〇〇四年、笠間書院）所収「広島大学蔵福尾文庫」351・352頁に、外題に従い「精進魚類合戦」として採録され、記されている通りである。本翻刻では、内題に基づき「精進魚類物語」と呼称する。

この『精進魚類物語』は、伝本が多いとは言えない。詳しくは、高橋忠彦・高橋久子・古辞書研究会編著『御伽草子精進魚類物語 本文・校異篇』『同 研究・索引篇』（二〇〇四年、汲古書院）を参照願いたい。

広島大学蔵福尾文庫『精進魚類物語』は、巻末一紙分を欠く点

が惜しまれるものの、現在知られている『精進魚類物語』諸本中、最古の写本である。しかし、詳しく紹介されることが無かった。

このような現状に鑑み、広島大学日本語史研究会は、本資料の輪読を進めてきた。本年度、全文読了したため、学界における今後の研究のため、ここに翻刻文を公にする次第である。

大方のご批正を願いたい。（以上、佐々木 勇 記）

二、翻刻

〈凡例〉

- 一、本翻刻は、広島大学蔵福尾文庫『精進魚類物語』（福尾文庫第一九号）原本に基づき、その全体を、現行の字体に改めたものである。
- 一、翻刻にあたり、原本丁数表裏とともに全行の通し番号を付した。
- 一、本資料一冊は、第八丁本文141〜160行目の内容に相当する一紙と共に保管されている。この一紙分は、本来存した本文箇所に入れて翻刻した。
- 一、本文・振り仮名とも、原本の仮名遣いのままとした。

一、抄物書および合字(シテ・コト)は現行の字体で翻刻し、左棒線を引くことによりそれであることを示した。

一、割書は、へへに入れ、／で改行を示した。

一、虫損・破損で読み得ない箇所は、□で示した。

一、その他、翻字に際し、注が必要と思われる点は、当該箇所、「」に入れて記した。

一、本翻字本文は、佐々木勇・刀田絵美子・井浪真吾・釋就実・岡本絵理・高尾千尋・岡幸恵・坂水貴司・松山亜未・服部芳野・粒田真由美で作成した。

一、原本閲覧・写真撮影ならびに翻刻の許可を賜わった、広島大学図書館に対し、心中より御礼申しあげる。

〔翻刻〕

〔表紙〕

〔表左上〕 精進魚類合戦 全

〔遊紙〕

〔表左上〕 精進魚類物語

〔表右下〕 頼弘

〔1才〕

1 精進魚類物語

- 2 去魚鳥元年(壬ノ申)八月一日精進魚類ノ殿原御料ノ大
- 3 番ニシテ被參ケル遅參ヲハ闕番ニソ被付シ折節御料ハ
- 4 八幡宮ノ御齋ニテ放生會ト云彼岸ト云旁 精進ニテソ
- 5 渡^{ワタラ}セ給ケル爰ニ越後國ノ住人鮭ノ大助長鮒カ子共ニ鮒^{ハラ、コ}太
- 6 郎鮒實同次郎鮒吉トテ兄弟二人候シヲハ遙^{ハルカ}ノ末座^{ハツ}へ
- 7 ソ被下ケル美濃國住人豆御料ノ子息納豆太郎種成^{タネシケ}
- 8 計^{ハカリ}ヲソ御身近クハ被召ケル鮭^{サケノコ}子共腹ヲ立一筋申テ殿原ニ
- 9 味^{アチハ、}セントハ思ヘトモ親ノ大助ニ申合テコソ火ニモ水ニモ入メトテ
- 10 櫟^{クちなシ}色ノ狩衣キテ款冬ノ井手ノ里ヘソ被^{ラレ}歸ケル其夜モ
- 〔1才〕
- 11 明ヌレハ駒^{コマ}ニ鞭^{アチ}ヲ捧^{サ、ケ}夜ヲ日ニ次テ打程ニ同八月三日酉巳點ニハ
- 12 越後國大河郡鮎^{コラリアチノ}「上欄^{アユ}鮎^{シヤウ}」庄親ノ大助館ニ下着スル兄弟左右ニ相
- 13 並ヒ畏^{カシコマリ}申ケルハ我等此間為ニ大番勤仕^ニノ上洛仕テ候ヘトモ
- 14 豆御料子息納豆太郎ニ御意ヲ移^{ウツ}シ御目ニモ不被^{ラレ}懸^{カケ}
- 15 剩^{アマサヘ}及^チ三耻辱^{チヨクニ}一末座^{ヲヒ}へ被^ニ追下^{ヲヒ}候之間當座ニテ火ニモ水ニモ入
- 16 ハヤト存候シカ共如此子細ヲモ申合テコソト存候ノ間是マテ
- 17 下向トソ申ケル大助是ヲ聞テ真赤^{マツカ}ニ腹^{ハラ}ヲ立我等一門ノ
- 18 中ニハ北陸道槐^{エス}千嶋マテ北^ノ流ル^ル、河ヲハ我マ、ニ管^{クワンレイ}領スレハ
- 19 國ニテ不足ハナケレ共御料ノ不便^{ビシ}ト仰^{ヲウ}セ有シカハ子共ヲモ

20 進スルニ人モ人々シク納豆太郎糸ノ奴原ニ思食替サセ給ハン

〔2才〕

21 番二被レ盛テモ何カセン長斂歳七十二餘リ幾程ナラヌ

22 世ノ中ニ己等故ニ物ヲ思コソ口借ケレ齡 亞 顏駟 一恨 同

23 伯鸞 一是三付テモ故御料ノ御事コソ思出ルレ惣テ此

24 君ハ御意強 御料ニテ年來ノ我等カ申事ヲモ無御

25 承引ニ又諸國受領檢非違使大名小名ニモ白衣ニテ中

26 帶計曳入烏帽子ニテ對面シ給モ不得心哀レ此御料ノ

27 兄御前ノ落姪腹ノ粟御料トテ御坐シコソ御心モ

28 細トシテ御坐カトモソレハ自元御身少ク渡セ給エハ我等

29 可仕奉公様モナシ又仕君以礼スト云事アリ人ノ身トシテ

30 不仕二兩君一事忠臣ノ法也サレハ我等人ヲ可馮ニモアラス就中

〔2ウ〕

31 此御料ノ農囊祖ヲ奉ルニ尋天地開白ヨリ生民アテ種下

32 日南池姫ノ御腹ニ宿リテ世ニ出給シヨリ以降伊勢天

33 照大神宮狩ノ使賀茂ノ御荒ノ御土物腹香ヲ奏スル

34 節會マテ以魚類ヲ宗トスサレハ仙人ノ琪樹ハ冷シテ無色

35 王母カ桃花ハ紅ナレトモ不香一カハル非情草木マテ随分徳ヲ

36 不施ト云事ナシマシテ我等先祖譜代ノ從類トシテ争カ

37 君ノ御為ニ不忠ヲ可振舞ニ加様ニ思捨テラレマヒラスレハ今

38 日ヨリ奉公フツト無益ト思ヘトモ故御料ノサシモ見放ツナト

39 御遺言有シカハソレハ暫ク思留ル只何トシテモ世中ノ末ノ

40 御料ト成給コソ心モ詞モ及ハレネ其儀ナラハ魚類ノ一門

〔3才〕

41 催シ精進ノ奴原打亡シ我等御料ノ御中ニ繁昌セン事

42 安キ事也口テ鯉房十連ヲ差遣シ魚類ノ一族被觸催

43 ケリ其時馳參ル人々ニハ誰ク先鯨ノ大海守鯛赤助鯨

44 吉鰯ノ大内助鱸帶刀先生鮎大助鯁伊勢守鮭大

45 助嫡子鯛太郎鮫實同次郎鯉吉鯨長介鯨冠者

46 鱸ノ藤五鱸左衛門鱸右京ノ權介鯨源九郎鯉ノ平

47 三鯿備前守鯉刑部大夫鯿ノ判官代鯉ノ出羽守鯿左

48 少將鯿兵衛尉池殿ノ公達ニハ水鯉ノ御曹子小鮎近江

49 守款冬疑ノ井手助熊野侍ニハ鱸三郎酢下鱸左大忠宇治殿

50 御中ニハ鮎ノ助カ一族白鱸ノ河内守鯿鯉中務鯿ノ

〔3ウ〕

51 判官代鱸右馬尉鱸鯿法師鯿鯿新左衛門

52 少外記鱸ノ奥州守鯿ノ大蔵卿鮎助カ子共ニハ鯿冠

- 53 者醒ジヤナマコ次郎鮑タクノ 入道ヒシタカウカ手ヒ二相ヒ 從ヒシタカウ 物共サコノニハ鰐ア源六ア鮫ア
- 54 鯨カウノ弥太郎カニ大鯿カニノ陰陽ヨシヤウノカミフアラコメイタハキトチヤウトヒウアラハヒカツラ頭ヒカスルメナヨシ鱧ヒカスルメナヨシ 鮓ヒカスルメナヨシ 鮓ヒカスルメナヨシ 鱧ヒカスルメナヨシ 鮓ヒカスルメナヨシ 鱧ヒカスルメナヨシ
- 55 太郎スナリ鮓スナリノ新藤カマシノ五鯿カマシノ 又イケイノ五郎イケイノ鯿イケイノ 藤三シシヤノ郎シシヤノ鯿シシヤノ 弥源ムツノ太鯿ムツノ
- 56 赤二フクラキノ郎フクラキノ鯿フクラキノ 源三フリ師フリノ大隅スマサメ鯿スマサメノ荒太アラ郎アラ飯イノノ尾スシノノ鯿スシノ助イモリノ納イモリノ
- 57 十郎エヒナ海老エヒナ名エヒナノ一族ソク此外ソク山中ソクノ殿原シニハ獅子キリシユ麒麟キリシユ勇キリシユ
- 58 熊猛ユウマウコ虎カメノ大カメノ狼カメノ 助真ウサキノ猜ウサキノ入道ウサキノ嫡ウサキノ 子ムジナノ潔ムジナノ 太郎ウサキノ菟ウサキノ 兵衛ウサキノ
- 59 穴元アナモトイノシ猪ソバ 武者カクソクホウワウアムコノ喬ソバ不ソバ 見鳥カクソクホウワウアムコノ中カクソクホウワウアムコニハ鸞カクソクホウワウアムコ鳳カクソクホウワウアムコ鸞カクソクホウワウアムコ鸞カクソクホウワウアムコ
- 60 鵬ホウカ鸞カクニシラニシタ鸞カクニシラニシタ鸞カクニシラニシタ 鸞ケキマツホトリヨフ 喚子フシクマツタカ鳥フシクマツタカ鸞フシクマツタカ 鵬フシクマツタカ ヲ大將軍フシクマツタカトシテフシクマツタカ鳩フシクマツタカ
- 〔4才〕
- 61 鳥タウノ大納言ホトハキスノ鸞ホトハキスノ大炊助アツトリノ時鳥アツトリノ 中將アツトリノ鸞アツトリノ少納言アツトリノ 侍アツトリノ從アツトリノ
- 62 鸞ヒエトリ 中納言カモノ鴨カモノ 五郎ニホトリタカハカイツフリ鸞ニホトリタカハカイツフリ次郎ニホトリタカハカイツフリ池上ニホトリタカハカイツフリニハ鴛ニホトリタカハカイツフリ五郎ニホトリタカハカイツフリ鸞ニホトリタカハカイツフリ 鸞ニホトリタカハカイツフリ 鸞ニホトリタカハカイツフリ
- 63 鸞クハクイ 左近ナカハシタロ少輔ナカハシタロ長ナカハシタロ箸ナカハシタロ鸞ナカハシタロ助ナカハシタロ侍ナカハシタロ 大將カカクニハ鸞カカク 判官ツミノ代ツミノ鸞ツミノ 隼人ツミノ
- 64 助鸞エツロイ 少三ハヤフサ郎ハヤフサ隼ハヤフサ 衛門カミニハトリ督カミニハトリ鸞カミニハトリ 雅樂カカクノ助サキ白サキ鸞サキ 隼人サキ
- 65 壹岐シキノ守シキノ鸞シキノ 新五シトノ鸞シトノ 新六ヤマトリ鸞ヤマトリ 別當ヤマカラ山ヤマカラ雀チウクイナノ注記チウクイナ水チウクイナ鸞チウクイナノチウクイナ
- 66 主司トノモノ少輔ウツラン鸞ウツラン 〔上〕鸞トクヤ左官トクヤ鷹トクヤ音トクヤ十具トクヤ箭トクヤノカミフクロノクキナ鼻フクロノクキナ 小目トヒノ代トヒノ鸞トヒノ
- 67 定觀クワンイカルカノ鸞マツムシニコラシ十カラ 源八四下十カラ鸞ウスヘヲノ 鸞ウスヘヲノ 藏人ウスヘヲノ
- 68 頭コウ鴻カシトリノ山城カシトリ守カシトリ鸞カシトリ 〔下〕鸞カシトリ
- 69 二郎ヒナリ雲ヒナリ〔下〕鸞ヒナリ 又三モス郎モス雀モスノ小藤モス太モス鳩モス舌モス〔下〕鸞モスノ陰陽ツハトリウツトリ頭ツハトリウツトリ鸞ツハトリウツトリ
- 鳩セウサハ 先トシテ以上其勢二万五千余騎魚鱗キヨリシクワクヨク鸞キヨリシクワクヨク翼キヨリシクワクヨク

- 70 ノ二陣ムラカリ三群クワン テ官ハタ軍旗ナヒカシヲ靡シシ烈ハケシキ程ハケシノ乱也凡四足二
- 〔4才〕
- 71 足カハルノ物共カハル何カハルコソカハルヲトリカハルマサルカハルハナカリカハルケルカハル懸カハル 程カハルニ南都北京カハルノ
- 72 貝カハルノ方エモ聞エケレハ我等毛海ニ生ヲ受タル者ナレハ參ヲ
- 73 テハ悪カリナン參テ赤助殿ノ御共仕ラントテ優敷貝
- 74 共參リケリ春ハ吉野山ノ仙家ノ昔ヲ忘レヌ櫻 貝夏ハ
- 75 泉ウツノ雀ス、メカ 蟀秋ハ色サク主黄貝冬ハ時雨ノ音立テ寐
- 76 覺カチナル板屋貝適 待得テ契ル夜ハ哀ヲ契ル鳥
- 77 貝世ヲ獸エトモ尼貝ノ思隔ル簾 貝年老タレハ優婆貝
- 78 ノ女貝ヤサシコソ制ケレ山伏ノ腰ニ付タル虚貝〔下〕螺ノ友ヲ催計
- 79 コソ其ノ名ヲ聞モヲソロシキ鬼貝ノ緘シ懸タル鏡 貝上
- 80 卷アケマキ〔上〕総角アケマキ懸テソヤサシカリケル石ノ中ナル蚌々貝ヲ鮒集テソ參
- 〔5才〕
- 81 ケル時シモ早鹿ノ星ノ光ハカスカニテ尚海上海月也
- 82 各四足ハ持ナカラ狐 計ソ火ハトホス颯 目ノ様ニソアカ、リ
- 83 ケル懸 処ニ哀ナル事アリ鯛ノ赤助ハ後見ノ鯿ノ入
- 84 道ヲ近付ノタマヒケルハ鯿吉奥ノ昆布ノ大夫力娘磯
- 85 ノ和布ヲ迎テ妻ト馮メリ幾程ナクテ此一大事
- 86 出來ル昆布ノ大夫ト云ハ精進方ニハ宗徒ノ物ソカシ新

- 87 枕^{マクラ}セシ其夜ハ末ノ松山浪越^{コナシ}シト互^{タカヒ}ニ契^{チキリ}シ言ノ葉ハ卓^{タク}
- 88 文君ニモヲトラス階老^{カイラウトウケツ}同穴ノ契^{チキリエンワウ}鴛鴦^{ウヰ}舐^ニノ語不
- 89 淺^{カサ}如何カセントソノタマヒケル鯁^{イルカ}是ヲ聞テ畏承^{ウケタマハリ}候畢
- 90 生死無常ノ習有為轉變^{テンベン}ノ世ノ中尺^{シヤクソウ}尊未免^{マスカレセンタシ}梅檀ノ
- 〔5ウ〕
- 91 煙ヲ有始^{ハジメモノ}者ハ必ス有終^{ヲハリ}一會者ハ定テ別離ノ憂^{ウレイ}ノ有事
- 92 今ニハシメヌ習也サレハ人間八苦ノ中ニモ五盛^{シヤウ}陰苦^{ヨクダ}求不得^{アトク}
- 93 愛別離^{アイヘツリク}苦ト被^レ説^{トカ}タリ就中弓矢取者ノ二心有ト被
- 94 知サセ給ハシ事可口惜カル其故先言ノ候ソカシ唐土ノ
- 95 虎ハ毛ヲ惜^{コシ}ミ日本ノ武士ハ名ヲ惜トコソ申傳タル疵^{キツ}ヲ
- 96 當代ニ始メ置キ謗^ワヲ後代ニ^ヲに重書殘サン事為^レ家ノ為
- 97 身ノ可^レ口惜^ニカル世靜^{シツカ}ル物ナラハ何ナラン波ノ底ニテモ回
- 98 リ合セ給ハヌ事ヨモアラシナント様々^{サマ}誘^{コシラエ}申ケレハ赤助ケ
- 99 ニモトヤ思ケン迎テイクホトナキ礪ノ和布ヲ昆布ノ
- 100 大夫力許ヘソ被送ケル其時和布一首ハ角ソ詠ケル
- 〔6オ〕
- 101 涙ヨリ外ニ心ノアラハコソ思ヒワカメヨ後ノ契ヲ
- 102 赤助モカウソ連ケル
- 103 忘シト思フ心ノカヨヒセハナトニタヒノチキリナカラシ

- 104 カクテ送ル程ニ赤助ハ武キモノ、フトイヘトモ泪^{ナミダ}ニ空ハ
- 105 カキクモリ昔王昭君^{セウキウ}ヲ胡國^コノ夷^{エヒス}ノ為ニ被遣シ時
- 106 胡角^コ一聲ハ霜^{セイ}後ノ夢漢宮^{カンキウ}万里ハ月前ノ傷^{モノヲモイ}ナント詠セシ
- 107 事モ今更思知レテ昔ノ人ノ別マテ思ヒ連ヌレハアカヌ
- 108 別ニヌル、袖カハク間モナキ旅衣泣^{ナク}々^{ヲキ}奥ヘソ被送ケル外
- 109 ノ海松目マテモ塩タレテソ見シ又赤助ハ元鰯^{スルメ}ノ腹ニ鰻^{ムツノ}
- 110 子ノ有ケルヲ近付テ云含ケルハ汝ヲハ何ニモシテ御料ノ御見
- 〔6ウ〕
- 111 參ニ入ムトコソ思ヒツレ共今此事出來スル上者無力イカナラン
- 112 岩ノハサマ浪ノ底ニモ隱レ居テ世靜^{シツカ}ル物ナラハ頭^{アツハレ}出ヨト云
- 113 含^{フクメ}テ乳^{ニウ}ノ鯛^{ニウ}ノメノト駿河國高橋^{ハシノシヤウ}庄ヲ知行スル伯母ノ尼鯛
- 114 ノ許^{モト}ヘソ被遣^{ツカハサ}ケル懸程ニ武者共皆鏝^{ヨロヒ}ヲ着キ甲ノ緒ヲ
- 115 シメ馬ニ打乗打^ツ出ル鮭ノ大助長斂力其ノ日ノ装束^{シヤウソウケ}ニハ鹿^{シカ}
- 116 間ノ紺地^マノ直垂^{ヒタハレ}ニ鶴^{カシトリ}「上^上鶴^{カシトリ}」緘^{フツシ}ノ鎧着テ同毛ノ五枚甲^{マイ}ニ鷹
- 117 角打^{ツノ}テソ着タリケル廿五指^{サイ}タル鶴^{タウ}ノ羽ノ矢首^{カシラ}高二取テ
- 118 付^{サランカ}早鹿^{ツノハス}ノ角楯^{ツノハス}入タル弓ノ真中^{マン}握^{ニキリ}リ鳥毛ノ馬ノ太ク
- 119 逞^{タクマ}シキニ熊皮ツ、ミノ鞍^{クラライ}置テソ乗タリケル子息^{ハラ、コノ}太郎^{ツツ}鯨
- 120 實^{アチ}同次郎^{アチ}鯨^{アチ}吉前後左右ニソ打タリケル鯛ノ赤助鯨^{アチ}吉
- 〔7オ〕

121 カ其日ノ装束ニハ水文ノ直垂ニ宇治ノ網代ニヨスル鮎緘ノ
 122 鎧ヲ草摺長ニサツト着テ同毛ノ甲ノ緒ヲシメテ三尺
 123 五寸ノ鱧物作ノ太刀ハキ廿四指タル鵜尾ノ矢羽高二取
 124 付ケ我カ為ニ小鯛ノ弓ノ真中握リ白浪ノ葦毛ノ駒ニ須
 125 崎三千鳥摺タル貝鞍置テソ乗タリケル今日ヲ限トヤ思
 126 ケン年比ノ郎等金首ニ鱸持セテ召具シタリ角テ打出ル
 127 処ニ沖ノ方ヲ見渡セハヲヒタ、シク「物ノ光リテ見ヘ
 ケレハ赤助
 128 アレハ何ソト問ケレハ金首申ケルハアレコソ一切衆生ノ御齋
 129 トナン參ラヌ人モ候ハヌ鱒水ニテ渡セ給候ヘト申ケレハ
 130 サテハ氏神ニテ渡セ給ケリトテ馬ヨリ下三度礼拝シ
 「7」
 131 南無八幡大菩薩ト祈念シテ胡録ノ表指ヨリ鱒尾ノ狩
 132 侯抜キ出シ鱒水ニ奉ルカクテ出ケルニ四十計ナル物ノ色クロ
 133 カリケルカ少シ長キ馬ニ乗テ後レ馳テ來レリ大助アレハ誰
 134 ソト問給ケレハ手綱カイクリ弓杖ニスカリ大音捧テ申ケルハ
 135 是ハ近江國住人犬上河ノ惣追捕使鯨ノ判官代トソ申ケル
 136 何トテ今マテ御遲參ソト問ケレハ鱧ニ轡「轡」ヲハケンクトシ候
 程二

137 遲參トソ申ケル猿程二國內通外ノ事ナレハ精進ノ方ヘモ
 138 此由聞ケハ搔餅ノ律師ハ四十八人ノ弟子ヲ召具シ温餅ノ
 139 御所ヘソ被參ケル御所ハ此由聞食シ大驚セ給シ本人ナレ
 140 ハ先ツ納豆太二告ヨト仰有ケレハ律師カ弟子假粧文ト云者
 「8」この丁は別紙。虫損・欠損が著しい。
 141 ヲ以テ告ケリ折節納豆太ハ藁ノ中ニ晝寝シテ有リケルカ
 142 ネ處見苦シトヤ思ケン涎垂レナカラカハト起テ行顛シテ對
 143 面ス假粧文此由ヲ委申ケレハ納豆太其儀ナラハ精進ノ
 144 物共催トテ塩屋ト云者ヲ以テ先身近ク親キ者ナレハ摺唐
 145 布ノ權守ニ告ケリ道德ト云物味噌カニ馳廻テ催ケリ
 146 先六孫王ヨリ以來「多田ノ饅頭素麵」ヲ始トシテ苧箸兵衛酢
 147 吉牛房左衛門長吉大根大郎高苧次郎蓮根
 148 江守茗荷子太郎薊ノ角ノ戸ノ三郎「他本 胡瓜山城守」
 149 渡邊黨ニハ菌豆武者重成棘筭左衛門節重
 150 侍大將ニハ納豆大郎種成甥唐醬大郎同麴次郎冬
 「8」
 151 瓜ノ新左衛門入麵ノ又五郎土榊ノ兵衛尉路源太
 152 苦吉蕎麦大隅守三角暑預ノ戸藏ノ介芋頭ノ大
 153 宮司炒豆笑太郎黃唐布ノ權介實奇「辛」子ノ新左

- 154 門尉河骨次郎秋吉雪^{セツ}「^下鮎^{カウ}」雪守昆布大夫荒布ノ新介
- 155 青苔^{トヨカノリス}冠苔水苔ノ大郎^{ワサヒ}薑ノ源六^{ナスヒ}茄子ノ先生^{ウリウノ}瓜生
- 156 五色大郎^{イリマホシクワコシコクサモチ}苔豆干栗奥^{ミクサヒ}米草餅又五郎^{シユ}樹木ノ中ノ
- 157 上^{ラウ}藤^{シイ}ニハ椎ノ少將^{ナツメ}桃宰相^{ナツメ}「^下棗^{ナツメ}」ノ侍^{ヘタ}從栗ノ伊賀守大
- 158 和國^{シユクシ}住人^{シユクシ}熟柿^{サネミツ}ノ冠者^{ヘタ}實^{ヘタ}三ハ柿ノ蓋計ノ所領トテ
- 159 騎替^{ノリカウ}エ一騎モ打サリケリ^{サネミツ}柘榴ノ判官^{ヘタ}代^{ヘタ}枇杷ノ大菓
- 160 ノ三郎^{スセ}弟ノ柑子^{ナシユ}五郎^{ナシユ}橘左衛門^{ナシユ}李^{ナシユ} 式部^{ナシユ}大夫^{ナシユ}梨^{ナシユ}江ノ
- 〔9才〕
- 161 藏人^{サフライ}松茸ノ大郎^{ユノカハ}熊野^{シシタ}侍^{アラナノ} ニハ^{アラナノ}柚皮^{アラナノ}庄司^{アラナノ}糍^{アラナノ}汰^{アラナノ}左衛門^{アラナノ}青蔓
- 162 三郎^{アラナノ}常吉^{アラナノ}ヲ始^{アラナノ}トシテ^{アラナノ}已上^{アラナノ}其勢^{アラナノ}五千^{アラナノ}余^{アラナノ}騎^{アラナノ}モ^{アラナノ}シ^{アラナノ}キノ^{アラナノ}雲ノ
- 163 梯^{カケハシ} 引落^{ヲトシ}シ分^{アラナノ}取^{アラナノ}高名^{アラナノ}ハ我^{アラナノ}モ^{アラナノ}ト^{アラナノ}ソ^{アラナノ}被^{アラナノ}思^{アラナノ}ケル^{アラナノ}中^{アラナノ}ニ^{アラナノ}モ^{アラナノ}苟^{アラナノ}箒^{アラナノ}兵
- 164 衛^{ハシカミ}ハ氏^{ハシカミ}神ノ薑^{ハシカミ} ニ^{ハシカミ}參^{ハシカミ}テ^{ハシカミ}祈^{ハシカミ}念^{ハシカミ}スル^{ハシカミ}様^{ハシカミ}ハ^{ハシカミ}酢^{ハシカミ}吉^{ハシカミ}今^{ハシカミ}度^{ハシカミ}ノ^{ハシカミ}辛^{ハシカミ}キ^{ハシカミ}命^{ハシカミ}
- 165 ヲ助^{ゲイノウ}サセ^{ゲイノウ}給^{ゲイノウ}ト^{ゲイノウ}テ^{ゲイノウ}通^{ゲイノウ}夜^{ゲイノウ}我^{ゲイノウ}身^{ゲイノウ}ノ^{ゲイノウ}藝^{ゲイノウ}能^{ゲイノウ}ヲ^{ゲイノウ}盡^{ゲイノウ}テ^{ゲイノウ}様^{ゲイノウ}々^{ゲイノウ}ノ^{ゲイノウ}馴^{ゲイノウ}子^{ゲイノウ}舞^{ゲイノウ}
- 166 ナント^{クワシヤン}シケル^{クワシヤン}カ^{クワシヤン}管^{クワシヤン} 弦^{クワシヤン}ノ^{クワシヤン}具^{クワシヤン}足^{クワシヤン}ヲ^{クワシヤン}取^{クワシヤン}忘^{クワシヤン}テ^{クワシヤン}生^{クワシヤン}薑^{クワシヤン}計^{クワシヤン}ヲ^{クワシヤン}ソ^{クワシヤン}シ^{クワシヤン}タリ
- 167 ケル^{サル}猿^{サル}程^{サル}ニ^{サル}納^{サル}豆^{サル}太^{サル}「^補申^{ケル}ケル^{ケル}」ハ^{ケル}敵^{ケル}多^{ケル}勢^{ケル}也^{ケル}御^{ケル}方^{ケル}ハ^{ケル}無^{ケル}勢^{ケル}也^{ケル}縦^{ケル}ヒ^{ケル}打^{ケル}死^{ケル}
- 168 スル^カ共^カハ^カカ^カノ^カシ^カカ^カラン^カ用^カ害^カニ^カカ^カハ^カラン^カト^カテ^カ美^カ濃^カ國^カ豆^カ津^カノ^カ庄^カ
- 169 ヘ^カソ^カ下^カケル^カ彼^カ所^カト^カ申^カハ^カ究^カ竟^カノ^カ城^カ也^カオ^カホ^カロ^カケ^カニ^カテ^カ□^カ落^カス
- 170 様^カモ^カナ^カシ^カ其^カレ^カヲ^カイ^カカ^カニ^カト^カ申^カニ^カ前^カハ^カ青^カ山^カ峨^カ々^カト^カシ^カテ^カ不^カ破^カノ^カ関^カ

- 171 屋^{ハルカ}ニ^{ハルカ}ツ^{ハルカ}、^{ハルカ}キ^{ハルカ}伊^{ハルカ}勢^{ハルカ}路^{ハルカ}ヲ^{ハルカ}指^{ハルカ}テ^{ハルカ}遥^{ハルカ}也^{ハルカ}青^{ハルカ}陽^{ハルカ}ノ^{ハルカ}春^{ハルカ}來^{ハルカ}レ^{ハルカ}ハ^{ハルカ}遠^{ハルカ}山^{ハルカ}ニ^{ハルカ}霞
- 172 ノ^{タチ}衣^{タチ}裁^{タチ}重^{タチ}ネ^{タチ}紫^{タチ}塵^{タチ}ノ^{タチ}嬾^{タチ} キ^{タチ}早^{タチ}蕨^{タチ} モ^{タチ}コ^{タチ}ハ^{タチ}ヤ^{タチ}カ^{タチ}シ^{タチ}コ^{タチ}ニ^{タチ}生^{タチ}出^{タチ}タリ
- 173 後^{ウシロハ} ハ^{ウシロハ}足^{ウシロハ}香^{ウシロハ}須^{ウシロハ}ノ^{ウシロハ}俣^{ウシロハ}椿^{ウシロハ}瀬^{ウシロハ}川^{ウシロハ}ト^{ウシロハ}テ^{ウシロハ}ニ^{ウシロハ}ノ^{ウシロハ}大^{ウシロハ}河^{ウシロハ}ノ^{ウシロハ}流^{ウシロハ}レ^{ウシロハ}タル^{ウシロハ}東^{ウシロハ}岸
- 174 西^{チシロハ}岸^{チシロハ}ノ^{チシロハ}柳^{チシロハ}不^{チシロハ}同^{チシロハ}遲^{チシロハ}速^{チシロハ}ニ^{チシロハ}南^{チシロハ}北^{チシロハ}ノ^{チシロハ}風^{チシロハ}冷^{チシロハ}シ^{チシロハ}テ^{チシロハ}寄^{チシロハ}セ^{チシロハ}來^{チシロハ}ル^{チシロハ}蒼^{チシロハ}波^{チシロハ}白^{チシロハ}
- 175 浪^{キウタイ}ハ^{キウタイ}旧^{キウタイ}苔^{キウタイ}ノ^{キウタイ}鬚^{キウタイ}ヲ^{キウタイ}洗^{キウタイ}ケ^{キウタイ}リ^{キウタイ}河^{キウタイ}ノ^{キウタイ}面^{キウタイ}ニ^{キウタイ}ハ^{キウタイ}乱^{キウタイ}椿^{キウタイ}逆^{キウタイ}木^{キウタイ}ヲ^{キウタイ}引^{キウタイ}キ^{キウタイ}上^{キウタイ}
- 176 下^{カウ}ニ^{カウ}ハ^{カウ}大^{カウ}綱^{カウ}小^{カウ}綱^{カウ}ヲ^{カウ}ハ^{カウ}ヘ^{カウ}タ^{カウ}レ^{カウ}ハ^{カウ}何^{カウ}ナル^{カウ}ハ^{カウ}ヤ^{カウ}リ^{カウ}男^{カウ}ノ^{カウ}白^{カウ}鱈^{カウ}ナ^{カウ}リ^{カウ}ト^{カウ}モ^{カウ}可^{カウ}
- 177 通^{カウ}ヤ^{カウ}ウ^{カウ}ソ^{カウ}ナ^{カウ}キ^{カウ}其^{カウ}上^{カウ}ニ^{カウ}ハ^{カウ}鹿^{カウ}檣^{カウ}椿^{カウ}垣^{カウ}結^{カウ}立^{カウ}飛^{カウ}木^{カウ}ヤ^{カウ}鳴^{カウ}子^{カウ}ヲ^{カウ}
- 178 用^{カウ}意^{カウ}ス^{カウ}ル^{カウ}カ^{カウ}ハ^{カウ}リ^{カウ}ケ^{カウ}レ^{カウ}ハ^{カウ}武^{カウ}者^{カウ}共^{カウ}已^{カウ}ニ^{カウ}寄^{カウ}ト^{カウ}聞^{カウ}シ^{カウ}カ^{カウ}ハ^{カウ}兵^{カウ}共^{カウ}打^{カウ}立^{カウ}
- 179 龍^{レウロウ}樓^{レウロウ}八^{レウロウ}陣^{レウロウ}ヲ^{レウロウ}構^{レウロウ}ヘ^{レウロウ}當^{レウロウ}初^{レウロウ}項^{レウロウ}羽^{レウロウ}ノ^{レウロウ}七^{レウロウ}十^{レウロウ}余^{レウロウ}度^{レウロウ}ノ^{レウロウ}戰^{レウロウ} ニ^{レウロウ}秦^{レウロウ}王^{レウロウ}ノ
- 180 破^{ハチシラク}陣^{ハチシラク}樂^{ハチシラク}ヲ^{ハチシラク}奏^{ハチシラク}セ^{ハチシラク}シ^{ハチシラク}モ^{ハチシラク}争^{ハチシラク}力^{ハチシラク}是^{ハチシラク}ニ^{ハチシラク}ハ^{ハチシラク}可^{ハチシラク}勝^{ハチシラク} 納^{ハチシラク}豆^{ハチシラク}太^{ハチシラク}力^{ハチシラク}其^{ハチシラク}日^{ハチシラク}ノ
- 〔10才〕
- 181 装^{シヤウ}束^{シヤウ}ニ^{シヤウ}ハ^{シヤウ}塩^{シヤウ}干^{シヤウ}ニ^{シヤウ}橋^{シヤウ}書^{シヤウ}タル^{シヤウ}白^{シヤウ}糸^{シヤウ}威^{シヤウ}ノ^{シヤウ}大^{シヤウ}鎧^{シヤウ} 草^{シヤウ}摺^{シヤウ}長^{シヤウ}ニ^{シヤウ}散^{シヤウ}ツ^{シヤウ}ト
- 182 着^カキ^カ梅^カ干^カノ^カ甲^カノ^カ緒^カヲ^カシ^カメ^カ鎬^カ藤^カ 弓^カノ^カ真^カ中^カ握^カリ^カ礮^カノ^カ鍛^カ
- 183 治^{キタイ}布^{キタイ}ヲ^{キタイ}召^{キタイ}寄^{キタイ}テ^{キタイ}練^{キタイ}タル^{キタイ}香^{キタイ}ノ^{キタイ}鐔^{キタイ}十六^{キタイ}マ^{キタイ}テ^{キタイ}取^{キタイ}指^{キタイ}ケ^{キタイ}リ^{キタイ}五^{キタイ}氣^{キタイ}ニ
- 184 余^{タウエンメイ}ル^{タウエンメイ}擡^{タウエンメイ}豆^{タウエンメイ}前^{タウエンメイ}後^{タウエンメイ}ノ^{タウエンメイ}山^{タウエンメイ}形^{タウエンメイ}ニ^{タウエンメイ}ハ^{タウエンメイ}陶^{タウエンメイ}淵^{タウエンメイ}明^{タウエンメイ}カ^{タウエンメイ}友^{タウエンメイ}ト^{タウエンメイ}セ^{タウエンメイ}シ^{タウエンメイ}重^{タウエンメイ}陽^{タウエンメイ}ノ^{タウエンメイ}宴^{タウエンメイ}ニ^{タウエンメイ}酌^{タウエンメイ}
- 185 ナ^{ミカキ}レ^{ミカキ}シ^{ミカキ}菊^{ミカキ}酒^{ミカキ}ニ^{ミカキ}盃^{ミカキ}取^{ミカキ}添^{ミカキ}タル^{ミカキ}處^{ミカキ}ヲ^{ミカキ}磨^{ミカキ} 付^{ミカキ}ニ^{ミカキ}ソ^{ミカキ}シ^{ミカキ}タ^{ミカキ}リ^{ミカキ}ケ^{ミカキ}ル^{ミカキ}黄^{ミカキ}伏^{ミカキ}輪^{ミカキ}ノ
- 186 鞍^{ヲイ}置^{ヲイ}テ^{ヲイ}ユ^{ヲイ}ラ^{ヲイ}リ^{ヲイ}ト^{ヲイ}乘^{ヲイ}テ^{ヲイ}打^{ヲイ}立^{ヲイ}タ^{ヲイ}リ^{ヲイ}甥^{ヲイ}ノ^{ヲイ}唐^{ヲイ}醬^{ヲイ}大^{ヲイ}郎^{ヲイ}是^{ヲイ}モ^{ヲイ}同^{ヲイ}
- 187 装^{ヲイ}束^{ヲイ}ニ^{ヲイ}河^{ヲイ}原^{ヲイ}毛^{ヲイ}ノ^{ヲイ}馬^{ヲイ}ニ^{ヲイ}ソ^{ヲイ}乘^{ヲイ}タ^{ヲイ}リ^{ヲイ}ケ^{ヲイ}ル^{ヲイ}炒^{ヲイ}豆^{ヲイ}筩^{ヲイ}太^{ヲイ}郎^{ヲイ}自^{ヲイ}然^{ヲイ}ノ
- 188 事^{ヲイ}モ^{ヲイ}ア^{ヲイ}ラ^{ヲイ}ハ^{ヲイ}腹^{ヲイ}切^{ヲイ}ラン^{ヲイ}ス^{ヲイ}ル^{ヲイ}思^{ヲイ}ニ^{ヲイ}テ^{ヲイ}打^{ヲイ}ハ^{ヲイ}ネ^{ヲイ}ン^{ヲイ}ス^{ヲイ}ル^{ヲイ}小^{ヲイ}豆^{ヲイ}ノ^{ヲイ}御^{ヲイ}菜^{ヲイ}ニ^{ヲイ}ナル^{ヲイ}ニ

- 189 ソ乗タリケル猿程ニ五聲 宮漏 明テ後一點ノ窓ノ燈滅
- 190 ナントスル時大手搦 手寄來テ一度ニ時ヲ作り其時懸
- 〔10ウ〕
- 191 出テ大音聲ニ名乗ケルハ遠クハ音ニモ聞今ハ目ニモ見ヨ極
- 192 樂浄土ニ有ナル孔雀 鳳凰ニハ三代ノ末孫戀シキ人ニ相坂ノ関ニ
- 193 棲ム鷄ノ雅樂助長尾ト名乗テ布露ヲ扣テカケロくトソ
- 194 下知シケル城中ニハ是ヲ聞テ納豆太燈フンハリ大音捧テ
- 195 名乗ケルハ神武天皇七十二代ノ後胤深草ノ天皇ニハ五代ノ
- 196 苗裔畠山ノ鞞 櫛 櫛豆ニハ三代ノ末葉豆御料ノ子息納豆太
- 197 郎種成ト名乗テニ羽矢ノ味噌鏑打クハセ能引キツメテ
- 198 兵ト射ル鷄ノ雅樂ノ助長尾カ布露袋ヲ射連テ次
- 199 立タル白鷺ノ雪守カ細頸危ク射カケテ後ナル大角豆畠ニ
- 200 コナリシテコソ立タリケレ懸処ニ鯛 太郎鮫實進ミ出テ名
- 〔11オ〕
- 201 乗ケルハ只今寄タル物ヲハ誰ト見タルソ今度ノ謀叛ノ最
- 202 張遠ハ音ニモ聞ツラン今ハ目ニモ見ヨ大日本國南閩浮提
- 203 天「下正像ニ二天ハサテ□□又大通智勝ノ世ト成テ二千余年ハ
- 204 ハヤ過又自余「虫損以降天神七「虫損代ニ至テ豊葦原ノ中津國
- 205 五幾七道ヲ分シ王城ヨリハ子ノ方北陸道越後國大河郡

- 206 鮎庄住人鮎ノ大助長斂カ嫡子鯛 大郎鮫實生年
- 207 積テ廿六歳ニ罷成ル我ト思ハン物者押並テ組ヤト名乗テ
- 208 胡録ノ表指ヨリ鯖尾ノ狩俣拔出シ能拽ツメテ放ツ矢ニ
- 209 芋頭ノ大宮司カ頭射ワラレテ馬ヨリ下ニ落ニケリ芋
- 210 □子共引退キ如何セントソ歎キケル炒豆ノ笑大郎是
- 〔11ウ〕
- 211 □□ノ合戦ニ出程ニテソレ程ノ薄手負テサノミ歎クカト
- 212 テ腹ノ皮切テ笑ケリ芋子共ニクキ物ノ云事哉死
- 213 ナン事ハ子細ナケレトモ見放ツヘキニアラネハ加様ニアツカウ「上擧扱」ソ
- 214 カシトテ御前ノ瓶子ニ酒ノ殘テ有リケルヲ取テ笑太郎カ
- 215 類ニキカケタリ臈テマカくトシテスムツカリニソ成ニケル其
- 216 後大宮司ハ鬚カキナテヨニクルシケナル氣ヲツキノ給ケル
- 217 ハ我レ畠ノ頭ヲ出シヨリ命ヲハ御料ニ奉リ屍ヲハ龍門
- 218 原上ノ土ニ埋テ名ヲ後代ニアケント存セシ也然ニ今此疵ヲ
- 219 蒙ルコレニテ助ル事ハヨモアラシ只跡ニ思置ク事トテハソ、
- 220 リ子ノ事ハカリナリ我何ニモ成ナン後ハ摺唐布ノ權守ヲ
- 〔12オ〕
- 221 可馮昔ヨリ今ニ至マテナサヌ中ハヨカラヌ事也構々テ
- 222 權守ヲ可馮能々云テ可預ト有ケレハ嫡子黒湯ノ大郎

240 239 238 237 236 235 234 233 232 231 〔12ウ〕 230 229 228 227 226 225 224 223

蒙仰候又我等モ弓矢取身ニテ候へハ今日有レハトテ明日可有トモ不覺候如仰ソ、リ子ヲハ唐布權守ニ可申付ト云ケレハ大宮司是ヲ聞テ隨喜ノ泪ヲ流シケリ其ヨリシテコソ芋ノ子共摺唐布ノ子ト成ニケレ御料是ヲ御ランシテカクソ詠サセ給ケル

此ノ芋ノ母ノ事コソ思ハルレニタル子共ノヨキヲ見ルニモ

〔無幾程大宮司ハ弓箭刀杖ノ場ニ歩ヲ進ムト云
 〇〇〇〇〇〇ニ心ヲ澄シ輪〇得脱ノ不可思議ナル所ヲ
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇ノ已點〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇程ニ城中ニハ大宮司「破損」〇〇〇〇〇〇無念申計ナシ渡
 辺黨ノ物共菌豆武者重成筭〇〇〇〇源太夫
 〇〇〇〇〇〇三郎深澤ノ芹太郎先トシテ究竟
 ノ兵物十七騎手足勢兵荒馬乗ノ大力一味同心ニヲ
 メイテハツト懸ケ出ル魚類ノ物共カケ立ラレテ蜘蛛ノ子ヲ
 散スカ如ニ散々ニ成処ヲ唐醬炒豆笑大郎覆盆子
 零餘子〇〇〇ノ究竟ノ足白手足共カ走り散リサシ
 トリ引ツメイケル矢ニ鯛赤助鯨吉胸ノ本ヲ篠深
 イサセテ馬ヨリ下へ落ニケリ後見ノ鯨ノ入道ツトヨリ

257 256 255 254 253 252 251 〔13ウ〕 250 249 248 247 246 245 244 243 242 241 〔13オ〕

魚頭ヲ膝ニカキノセテ今生ニ思食置事アラハ鯨ニクワシク承候へシ某カクテ〇へハ御跡ノ御事ヲハ御心安思〇ト申ケレハ赤助クルシケナル氣ヲツキノ給ケルハ人ノ親〇心ハ暗ニアラネトモ子ヲ思フ道ニ迷フ習ト云ハ理也老少不定ノ境前後沈埋ノ世ノ中ナレハ末ノ露本ノ濡「霽」ヲクレ先立タメシ也只今黄泉中有ノ道ニ趣ク親キモ疎モ誰カハ伴テ可行觀花忽ニ盡又春二月命葉易零秋一時今更可歎ニハアラネ共只少キ者共事ヲ思ヒ連ルニ安「破損」キ心ナシイカサマ預弥路ノ障トモ成へシ如何セントソノ給ケル鯨畏承候ト人ノ親ノ子ヲ思事高事五岳モ

〔ナク深事滄溟モ不及カクハ候へ共親ヲ思フ子ハ
 希ナル習也サレハ經ニモ被説タリ
 諸佛念衆生衆生不念佛父母常念子子不念父母ト見
 タリ就中少キ人々ノ御事ハ思食モ誠ニ理リナリ夜ノ
 羈ノ籠ノ中ニ鳴キ燒野ノ鳩徒ニ卵ニ身ヲ滅スカ、ル禽
 獸鳥類マテモ子ヲ思フ道ニ迷フ習也サレ共鯨角
 テ候へハ跡ノ御事者御心安思召往生ノ素懷ヲ遂サ

258 七給へ人ノ身ニハ後生程ノ一大事ハ更ニナシ此度不出三
 259 途ノ故郷ヲ又期シ何時ヲイカニモシテ構カマヘ後生ヲ御
 260 助リ候へシトサマク申シケレハ赤助ケニモトヤ思ケンサラハ後
 〔14オ〕
 261 生ノ為ニ六道講式ヲ聴聞セント云ケレハ鯉イソキ鯉カマツカ法
 262 師ヲ一人請シヤウシテ六道講ノ式ヲ讀セケリ其ノ講式ニ云
 263 鳩ツ、シヒ鯛敬白一鯛ノ鯨カマス鯢ハムツカ鯢レノイハシ鯢シ水ノ大明神ニ而〔下欄〕鯢口
 264 言ク夫何ノ瀬々ニモ鮎難キ鯢ナマス經ニ相事ヲ得タリ鯢アチ鯢下欄鯢口キ
 265 無キ鯖世界ヲ鯢捨テ或ハ入道鯢ト成リ又鯢法師トモ
 266 ナル此魚ヲ網地獄ニ莫レ落コト
 267 第一地獄道ト者以外ニ海月也助ヨト鯢グノ手ヲ捫スリ鯢又
 268 ケトモ鯢ト云鯢コノシロモナシ
 269 第二餓鬼道ト云類赤シテ如ニ焦海老ノ腹太ハラフトクシテ如ニ鯢シノ頸細クヒホツウシテ
 270 鯢カニノ鬚ニ似タリ
 〔14ウ〕
 271 第三修羅道ト云甲ヲ着ト云共鯢タチウヲヲ以テ被レ切〔補入〕鯢ヲ以テ差通トヲ
 272 サルハ如此ノ天ノ葉
 273 衣希ニ來テ撫ナデハ必ス可盡ト云共一タヒ趣ハ惡趣ニ輒タヤスク
 274 難ネカハク浮願ウハ河ノ魚ニ鵜上欄鵜メノ目ヲ見スル事□□レ冬ノ魚ヲハ香カウ
 豆ヲ以テ可供養ニ鯢カニ鯢ニシクツイキヘウヲ鯢カフツ魚衆生

275 鯢カキコ成佛道ト廻向シケレハ僅ワツカニ氣計ハ鯢スイリクトソシ給ケル
 276 サレトモ□□□イカナル罪ノムクヒニヤ終ニ潮ウシホニ煮ト云物ニソ被
 277 成ケル其レニテ御料モクハレサセ給ケリ傷意カリシタメ
 278 シ也猿程ニ糞シシタ汰左衛門□赤鯢イハシノ頸取テ分取高名ハ今
 279 日ノ合戰ニハ我ヒトリト旬ノクシリ御料ノ御前ニ高座セメテソ候ケル
 280 御料是ヲ御覽シテ糞シシタ汰左衛門カ高坐ノ振舞過分也
 〔15オ〕
 281 アレヘト被仰ケレハ糞シシタ汰左衛門畏申ケルハ過去去莊シヤウロコゴウ嚴劫ヨリ
 282 深キ契ヲ思へハ花本ノ半日ノ客月前ノ一夜ノ友タニ
 283 モ多生曠クワウゴウ劫ノ縁エンフカシサレトモ修善レハ成佛ト行惡ヲ墮ツツ地
 284 獄ニ起ヲ瞋フ恚セ成修羅ト慳ケ貧トニシテ貧ニ生ル皆是過去ノ宿
 285 業ナリ今更可歎ニアラネ共身貧ニ候へハ不及力ノ御料ノ
 286 御身親シタシキ者トハ誰□□知候ハヌト申ケレハ御料是ヲ聞
 287 食ケニモトヤ思食ケン親クハナト常ニハ此方様へハコヌカクカ
 288 トテヤカテ備後守ニソ被成ケル爰ニ哀ナル事アリサシモ
 289 若ク盛ナシ時ハ紅梅ノ少將トイワレテ花ヤカニイツクシク含シテ
 290 鶏舌ケイセツ一淺紅嬋娟タリ仙方ノ雪魄色ハツ一濃香テウキヤウフシクキロ郁フ妓キ爐
 〔15ウ〕
 291 ノ煙讓レ薰ニ事ヲ忘テ本居切り石山ノ邊リ龜山寺ト云

292 所二閉籠^{トヨコモ}リ名ヲハ梅法師トソ申ケル近比^{アラキヤウ}荒行ノミ好テサ
 293 シモアツキ六月ニモ晝ハ日ニ被干夜ハ定ニソ入ニケル此比^{ヒメ}粕ノ
 294 御料ノ御氣色ニ入テ清酒ニ被^{ヒタシ}浸額ノ皺^{シヨ}スコシノヒフクラヒテ
 295 在リシカ弓矢取身ノ習トテ納豆太カ謀反ニ与^{クミ}シ疵ヲ
 296 蒙ノミナラス終ニ空シク成ニケルコソ不便ナレカ、ル程ニ寄^{ヨスル}武
 297 者共申様イツマテカクテ可有ソ一合戰セントテ鷹^{ヒタカ}ノ判官
 298 代白鷺ノ雪守山ノ殿原ニハ獅子麒麟猪武者ヲ先トシテ
 299 三百余騎ノ馬ノ轡ヲ杓ノ崎^{トカリ}キ鈍^{トカリ}矢形ニ立テ并テヲメ
 300 イテ懸ケレハ自元用意ノ事ナレハ飛木ヤ鳴子ニシフカ□
 「16才」
 301 レテ無左右ヨラサリケルカ飛木ヤ鳴子モ目馴^{ナレ}レキ、ナレ
 302 スル程ニ鹿垣樁垣モミ破^{ヤブ}リ壁ノキハマテ責付ル城中ニハ是
 303 ヲ見テ敵コソ近^{チカ}付タレアマスナモラスナ生取^{イクトリ}ネチ首^{クビ}
 304 シテ高名セヨヤ若^{ワカキ}物共トテ柘榴^{シヤクロ}ノ判官代枇杷^{ヒバ}ノ大葉
 305 ノ三郎ヲ大將トシテ究竟^{クキヤウ}ノ者共五十余騎木戸ヲ開テ
 306 懸出ル三百余騎ノ者□□ヲアケテソ通シケル其後引裏^{ツハミ}裏^ミ蜘蛛^{クモ}手
 307 十文字^{上欄}「字」ニ入^レ違^{チガ}ヒ入乱テ互ニ命ヲ不^レ惜合戰ス究竟物共二百余
 308 騎忽被^レ打ケリ鷹^{ヒタカ}ノ判官代カナハシトヤ思□□陣ヲ引テソ
 309 歸ケルカ、リケレハ魚類ノ物共是ヲ見テ鳩鳥ノ大納言鴨^ノ五

310 郎鴈^{トク}音ノ十具矢ノ守ヲ始トシテ究竟兵物五
 「16ウ」
 311 百余騎入替テソカケタリケルサレ共精進物共一人モ不^{タ、カイ}
 312 被打栗ノ伊賀守ハハカノシカラシトヤ思ケンムキノ二成
 313 テソ被落ケル御料是ヲ御覽^{シテ}カク□詠セサセ給ケル
 314 イカ栗ノムク方シラス落ウセテ何ナル人ニヒロイトラレン
 315 椎ノ少將モ何方トモ□□谷底へ被落ケルカ獨^{ヒトリ}言ニカクソ
 316 ナカメサセ給ケル
 317 今コソハ身ノ置^{ヅキ}所シラストモツミウシナヘヨ後ノ世ノタメ
 318 懸ケレハ魚類ノ方□□赤助ヲ始トシテ宗徒ノ物共三百余騎
 319 被打ケレハ或ハ落^{フチウロ}失或ハ降^{カウ}參シテ残少ニナル程ニ本人^{サマ}鮭^{サケ}
 320 ノ大助モ痛^{イタテ}手負テ浪打際^{キハ}ニ有リケルカ今ハ此事叶ハシ
 「17才」
 321 トヤ思ケン底不知ト云^{ハラ、コ}渕馬ニ乗テ子息^{ハラ、コ}鮒^{ハナ}太郎一人召具シ□
 322 河上ニノ□□ト被落ケリ爰近江國蒲生郡豊浦ノ
 323 住人青蔓^{アヲナノ}三郎常吉ト云物コ、ヲ落ルコソ鮭ノ大助
 324 ナレアハレ敵ヤ押並テ組^{クマ}「下欄」組^{クマ}ントテ二尺八寸ノ莖^{ク、クテ}立ヲ拔テ
 325 真額^{マツカウ}ニサシカサシ是ヲ落ハ大助カ云^イ甲斐^イナクモ敵ニ上^{アゲ}
 326 卷^{マキ}ヲ見スル物カナカへ□ノトヲメイテカケ、レハ大助名ヲヤ

- 327 惜ミケン駒ノ手綱ヲ引返シ浪打際ニ懸並テ散々ニ戦ホ
 328 トニ大助痛手ハ負タリ心ハカリハ猛ク思ヘトモ左右ノ手
 329 ノ力盡テ請ケハツス所ヲ青菁三郎指及テソ打タリ
 330 ケル胸本ヲ後ノ鮫マテ被切付タリ 鮫 太郎モ痛手ハ
 〔17ウ〕
 331 負タリケレハ精進ノ物共余タ重ナル叶シトヤ思ケン自元用
 332 意ノ事ナレハ鮫實モロ共ニ鍋ノ城ニソ被藏ケル彼城ト□ハ
 333 究竟ノ用害也輒ク人ノ可落様モナシサレハ爰ニ向物ハ
 334 新豊ノ折臂翁力瀘水ノ戦 村南村北ニ哭スル聲□□□
 335 テ五月万里ノ雲南□行事ヲ辞スルニ不異カハリケレハ面
 336 ヲ向ル物一人モナシ爰ニ山城國住人大原木ノ太郎ト云物
 337 其勢三百余騎是ハイツカタトモナク引ヘタリケルカ精進物
 338 共勝軍ノ躰ナリケレハ推寄テ下ヨリ猛火ヲ放テ
 339 責ニケリ忽ニホムヲト成テ燃ヘ上ル喩ハ黒繩衆合叫喚大
 340 叫喚ノ八大地獄ニ不異懸処ニ枚子ノ荒太郎ト云物アリ

〔尾欠〕

- 〔18才〕
 341 一 漢木難干 (肩之痛ニ吉ノ疝氣ニ吉)
 342 一 リロニ□□加ヘテ煎シ妙
 343 痢疔ニ吉
 344 岩山崩倒硯玉破碎 硯
 345 姜女已去孟子不來 盖 蘇軾胸胤頌

(代表 佐々木 勇・広島大学・教授)